

News Release

令和6年能登半島地震にかかる損害調査の進捗状況等について（令和6年2月9日現在）

このたびの令和6年能登半島地震によって被災された皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。皆さまの一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

J A共済連（全国共済農業協同組合連合会：代表理事理事長 柳井二三夫）では、被災地域の一日も早い復旧・復興のお役に立てるよう、全国規模の広域査定支援体制を確立し、J Aと一体となり、迅速かつ適正な損害調査に取り組んでおります。

2月9日現在の令和6年能登半島地震にかかる損害調査の進捗状況および奥能登地域の全損物件にかかる対応についてお知らせいたします。

1. 建物更生共済における事故受付件数（令和6年2月9日現在）

県名	事故受付件数
新潟県	16,220件
富山県	19,412件
石川県	43,133件
合計	78,765件

2. 建物更生共済における損害調査進捗状況（令和6年2月9日現在）

建物更生共済の事故受付を行った78,765件に対して、51,495件（進捗率65.4%）の損害調査が完了しております。

3. 奥能登地域の全損物件にかかる対応について

（1）輪島市の火災エリアにかかる対応

輪島市の火災エリアにおいては、人工衛星・航空写真等を用いたスキームにより特定した全損物件について、損害調査を行うことなく、また、ご契約者に「罹災証明書」の提出を求めることなく、共済金をお支払いします。

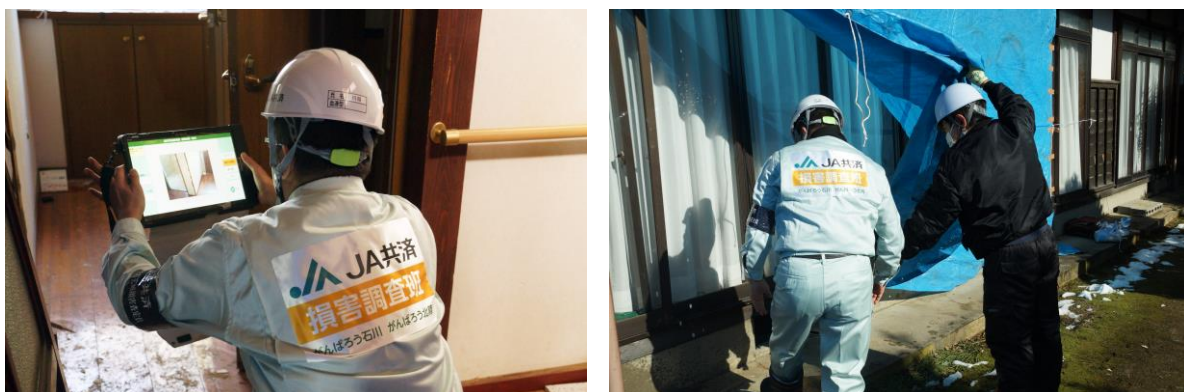
(2) 倒壊による全損物件にかかる対応

倒壊による全損物件については、2月1日より鑑定人による現地調査を開始しています。調査により全損と認定した物件については、ご契約者の立会いや「罹災証明書」の提出を求めることなく、共済金をお支払いします。なお、2月13日より現地にて損害調査を実施する損害査定員を増員し、地図システムを活用しながら、倒壊による全損物件の調査を進めてまいります。

(3) 津波による全損物件にかかる対応

津波による全損物件については、人工衛星写真や航空写真の情報に加え、現地調査の情報などを加味することにより判定し、ご契約者から「罹災証明書」の提出を求めることなく、共済金をお支払いします。

J A共済連では、引き続き、被害を受けられた組合員・利用者の皆さまに対し、一日も早く安心と共済金をお届けできるよう、J Aと一体となり事業の総力をあげて取り組んでまいります。※今後も適宜、損害調査状況の進捗をニュースリリースにて発信してまいります。



損害調査の様子（本年1月に石川県にて撮影）

以上

【参考資料】令和6年能登半島地震におけるJA共済の対応等について

(詳細はニューズリリース[No.05-28<1月5日発表>](#)、[No.05-29<1月17日発表>](#)をご覧ください。)

1. 全国規模の広域査定支援体制の確立【続報】

迅速な損害調査・共済金支払を実現するため、全国規模の広域査定支援体制を確立し、被災地域の職員に加え、全国から職員を派遣し、損害調査を実施してまいります。

県名	全国からの職員派遣内容
新潟県	1月29日より11名を派遣
富山県	1月29日より51名を派遣
石川県	1月29日より83名を派遣

2. 損害調査にかかる取組み【既報】

(1) 対面による損害調査の実施

被災された組合員・利用者・契約者の皆さまにご安心いただくとともに、迅速かつ適正な損害調査を実施するため、JA職員およびJA共済連職員が被災家屋を一軒一軒訪問することを基本に、ご契約者・被共済者の立会いのもと、損害調査を実施しております。

損害調査にあたっては、タブレット型端末機(Lablet's)を携帯し、被害箇所の撮影や被害数量等の登録を行っております。また、地図データ上にご契約情報を表示し、効率的な損害調査・査定計画の策定などを可能とする地図システム等を活用し、迅速な共済金のお支払いに向けて取り組んでおります。



損害調査の様子



Lablet's を用いた損害調査

(2) 鑑定人の派遣

特殊物件等の損害調査をすすめるため、外部鑑定会社所属の鑑定人56人を新潟県、富山県、石川県および福井県にそれぞれ派遣しました。

(3) 人工衛星画像等による全損一括認定の実施

奥能登など立ち入りが困難な地域を対象に、人工衛星・航空写真等の画像と地図システムの位置情報のマッチングを行い、建物の焼失・流失等が確認できた場合には、現地での損害調査・写真撮影を省略して、全損(損害割合100%)と認定する取扱いを実施します。

3. 共済金・給付金等の請求手続き簡素化および迅速なお支払いについて【既報】

災害救助法が適用された地域のJAのご契約者・ご利用者で、このたび被災された方々に対して、共済金請求の各種事務手続きの際、必要書類の一部を省略させていただく等、共済金・給付金等の請求手続きの簡素化を実施し、迅速なお支払いに努めてまいります。（具体的なお手続きについては、共済金ご請求等の際にご案内いたします。）

4. 災害シート・災害キットの無償配布【既報】

地震や津波などにより、ご自宅などに被害を受けられた一定の条件を満たすJAのご契約者に対して、災害シート・災害キット（マスク、軍手、タオル）を無償配布いたします。



災害シート



災害キット

<参考> 過去の大規模自然災害にかかる共済金お支払額（令和5年3月末時点）

▶ 建物更生共済における自然災害に対する共済金支払状況



*平成7年以降に発生した、支払共済金額が1,000億円以上の自然災害を掲載しています。